MSCクルーズの新CEOにジャンニ・オノラートが就任



"MSCクルーズは、9月2日 にジャンニ・オノラートが新CEOに就任することを発表いたします。 クルーズ業界におよそ30年間身を置いてきたオノラートはクルーズビジネスを熟知しており、上 級管理者としても広範囲にわたる経験を持っています。コスタクルーズでは社長として9年以上の 間、組織を統率してきました。

オノラートは1983年にナポリ東洋大学文学部外国語学科を卒業後、ミラノのSDAボッコーニとフォンテーヌブローのINSEADで経営管理学を専攻しました。

「このポジションに任命されて感激しています。また、MSCクルーズの本社があるジュネーブに住むのも楽しみです。」オノラートは言います。「MSCクルーズの企業価値を高め、業界での地位を更に高めるために全力を尽くす所存です。MSCクルーズの成長にとって重要な節目となるこの時期に経営陣と共に働けることを楽しみにしています。」

ピエルフランチェスコ・ヴァーゴは会長としてより職務を広げ、今後も家族経営のクルーズ会社を率いていきます。新しいポジションでは、MSCの系列会社全ての観光業における戦略も監督します。

「MSCクルーズは急成長の時代を経験してきました。わずか10年で10隻の新造船を造り、新しく3つの客船クラスを設定し、世界に45の支社を開設しました。ジャンニを任命したことで、経営体制が強固になることを確信しています。MSCの強みが更に強化され、成長プランがより促進されることでしょう。」

ヴァーゴは60億ユーロの投資プランを導入した2003年からMSCクルーズを経営し、当時は業界の「新参者」だった当社を世界第3位のクルーズ会社に成長させました。

オノラートはジュネーブのMSCクルーズ本社で執務し、MSCの取締役会と会長に報告を行います。"

【MSCクルーズについて】

MSCクルーズは地中海、南アフリカ、ブラジルにおけるマーケットリーダーであり、世界中を運航しています。年間を通じて地中海一帯を航行、また季節により北欧、カナリア諸島、大西洋、カリブ海、アンティル諸島

、南米、南アフリカ、西アフリカ、アラブ首長国連邦に配船。最新鋭の客船を12隻所有しています -

ファンタジアクラスのMSCプレチオーサ、MSCディヴィーナ、MSCスプレンディダ、MSCファンタジア、ムジカクラスのMSCマニフィカ、MSCポエジア、MSCオーケストラ、MSCムジカ、リリカクラスのMSCシンフォニア、MSCアルモニア、MSCオペラ、MSCリリカです。MSCクルーズは高い品質管理と環境保護を認められ、ビューローベリタスより「6つの金真珠」賞を受賞した世界唯一の企業です。また、食品管理全般において陸上・海上共に高い安全性を達成し、ISO9001とISO22000を取得しました。世界中でリーダーシップを発揮する以上、運営する地域の自然環境や人的環境に対する責任があると考え、2009年にユニセフと長期にわたるパートナーシップを締結。ブラジルの恵まれない子供たちが高い教育を受けるためのプロジェクトに対し、これまで200万ユーロ以上の資金を提供してきました。

株式会社MSCクルーズジャパン マーケティング部/担当:鈴木

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目7番10号 ランディック虎ノ門ビル8F

電話: 03-5405-9401 FAX: 03-5405-9212 ウェブサイト: www.msccruises.jp"

Generated by ぷれりりプレスリリース

https://www.prerele.com